

ぽれぽれ 通信

どうする？どうなる？
新国立競技場&エンブレム問題

3・4月号
vol.27

2020年 東京オリンピック・ パラリンピック競技大会、 必ず成功させねば

**期待が大きいかからこそ
問題に注目が集まる**

「トキヨウ（TOKYO）」
と国際オリンピック委員会
（IOC）のロゲ会長が、
2020年夏季オリンピック
・パラリンピック競技大会
の開催都市を読み上げた瞬
間、多くの国民が大きな喜び
と期待、そして高揚感に浸っ
たはずだ。それゆえに、つい
先日のように思えるが、あの
発表は2013年9月であっ
たから、実は、もう三年近く
経っているのだ。その間に
色々なことが起きたが、特
に昨年は、新国立競技場問
題とエンブレム問題が注目
され、三年前の高揚感が一
気に下がったようにも見受
けられた。とは言え、これだ
け国民の注目を集めるのは、

やはりそれだけオリンピック
・パラリンピックに対する
期待値が大ききことの証左で
あろう。

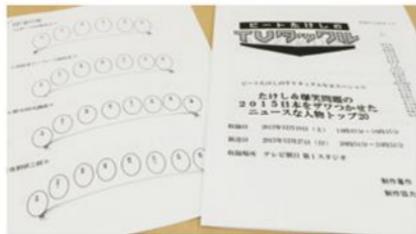
2つの白紙撤回の 内情を知る者として

山本は2014年9月に文部
科学大臣政務官に就任し、オ



▲遠藤オリパラ大臣と視察(写真中央が山本)

リンピック・パラリンピック
を担務し、翌年6月には初代
オリンピック・パラリンピッ
ク大臣政務官（正式には内閣
府大臣政務官）にも任命さ
れ、両問題の渦中にいた。そ
んな山本に昨年末、テレビ朝
日から番組への出演オファー
がやってきた。その番組は
「ビートたけしのTVタック
ル」たけし&爆笑問題の
2015日本をザワツかせた
ニュースな人物トップ20
」。もちろん山本が日本を
ザワツかせたニュースな人
物ではない。東京五輪・
新国立競技場&エンブレム
「白紙撤回」問題。と題し
たコーナーに、内情を知る
人物として呼ばれたのであ
る。本来であれば、当時の下
村文科大臣や現在の遠藤オリ
パラ大臣、或いは馳文科大臣



▲「ビートたけしのTVタックル」に出演した際の台本

が出演し、過去の経緯や現状、そしてこれからの展望などをテレビを通して広く国民に発信すべきところではあるが、残念ながら全員日程調整が上手く行かず、出演できないことになり、白羽の矢が山本に立った。当初、山本もことがことなので、なぜ自分なのか、オリパラを担務として

感じていた。要は、各大臣の日程調整が不調に終わり困っていたテレビ朝日の担当者に、文科省の広報担当者が「山本政務官ならテレビ映えますよ」と言ったそうで、結果として山本事務所にテレビ朝から出演オファーがやって来たのであった。

「TVタックル」出演で地上波デビュー

以上のような理由で、山本のTVタックル出演が決まったのであるが、当の本人は、地上波のテレビ番組に出るのは初めてのこと。更に共演者はビートたけしさん、爆笑問題さん、大竹まことさんなど、辛口でどのような質問をぶつけてくるか分からない人たちがばかりだ。加えて、いずれの問題も

白紙撤回と、政府にとつて決して明るい話ではない問題について議論をしなければならず、随分とハードルが高い地上波デビューとなった。そんな不慣れな山本を、なぜ文科省の広報担当者は「山本政務官ならテレビ映えますよ」などと言ったのかは未だに謎である。もっとも山本は、同コーナーに出演予定と記されていたスポーツ評論家の玉木正之氏と以前からの知り合いだったので、玉木氏からの紹介だと勘違いし、出演を受けていた。

辛口出演者たちの質問にお答えする

事前の打ち合わせでは「台本は用意してあるが、いつも出演者は台本に関係なく話をす

るので、どのような話になるかは分かりません」との説明を受けていた。辛口の出演者に困まれ、どのような状況になるのかと戦々恐々で当日を迎えることになった。そしていよいよ当日、色々な質問が飛び出す中、いずれにも丁寧にお答えし、無事に収



録を終えることが出来た。

ともあれ放送終了後、山本事務所にお叱りや苦情などは届いていないので、まずは及第点と言ったところであろうか。ただ惜しまれるのは、収録時間に比して放映時間が短かったことと、両問題を振り返る視点だけで議論が進んだことにより、今後の展開などを発信することが出来なかったことだ。

新たな競技場は 2020年春 完成予定

従って、本活動レポートでは、番組では触れられなかった今後の展開を報告することにする。まず、新国立競技場であるが、昨年の12月に整備計画の基本理念を①アスリート第一、②世界最高のユニバー

サルデザイン、③周辺環境等との調和や日本らしさ、として再公募の結果、設計・施工を行う事業者が決定し、新たなデザインを公表した。本年中には、基本設計、実施設計、工事施工と順々に、そして着実に実施する予定である。工期の期限は、新国立競技場の完成がオリパラ開催に確実に間に合うように、2020年4月末としている。加えて、国際オリンピック委員会（IOC）からの要請も踏まえ、工期の短縮目標として同年の1月末を期限としているので、早ければそのタイミングで完成することも十分に予想される。明治神宮外苑という歴史と伝統のある地で、その環境と調和する、新たな競技場の完成が待ち遠しい限りである。

新エンブレムの 発表は今春、 桜の開花とともに

次にエンブレムであるが、昨年末に、広く公募を実施したところ約1万5千点の応募があり、まず、形式要件に記載の制作条件のうち、基本的な項目を満たしているか確認を行い、約1万点に絞り込んだ。その後、デザインの審査を二回行い約60点がそれらを通過し、今年1月にエンブレム委員会の審査で4点にまで絞り込まれた。現在はその4点に関して、国内および国際的な商標調査の作業を行っている。この世界規模での商標調査には数カ月間の時間が必要で、その作業が完了した後に採用作品の最終決定を

下す。従って、決定は今年の春頃になると思われる。桜が咲くころに応募者にも「桜咲く」の吉報が届くことだろう。そして、新たな素晴らしいエンブレムが、日本に光を差し込んでくれることを期待して、待つこととした。



▲新しいオリンピック・パラリンピック競技場案

ペンペン特別秘書官が質問にお答え!



Q

前号で紹介されていたストレスチェック制度に興味を持ちましたが、私の勤め先は従業員が50名もいないので義務付けの対象にはなりません。どうすればよいのでしょうか？

A

前号をしっかり読んでくれて嬉しいぞ!確かに、ストレスチェック実施義務は従業員50人以上の事業所だけ。逆に言えば、それ以外には義務がないってことになるな。でも大丈夫!実は自分で簡単にストレスチェックができる方法があるぞ。厚生労働省の開設サイト「こころの耳」では5分の無料ウェブ診断でストレスチェックの結果までわかるぞ。大切なのはまずは己を知るってことだな。

ペンペンへの質問は penpen@yamamoto-tomohiro.comにて受け付けております!

- ストレスフリーな街を目指して - 独自アンケート調査開始!

本誌をお読みにになった皆さま、
ぜひ下記WEBアンケート調査にご協力ください。

※アンケートにより取得する情報は分析、統計を主としたものであり、個人を特定するものではありません。

<お住いの地域に関するストレスチェック調査>

<https://questant.jp/q/yamamoto-tomohiro>





駅で「ぼれぼれ通信」を
お配りしております
駅頭活動報告

「年末のTV見ましたよ。もっとTVに出た方がいいね!」や「風邪をひかないように気を付けて」など、今月もたくさんの方から声を掛けて頂きました。感謝、感謝です。

朝の6:30~8:30までの2時間にわたり、4区内の下表の駅で活動をさせていただいております。

※雨の日は鞆と傘をお持ちの皆様が多いので、駅頭活動を控えています。



前回の「ぼれぼれ通信」配布数

1月・2月集計分

駅名	1月	枚数	2月	枚数	前月比
逗子駅	7日(木)	462	1日(月)	359	↓
新逗子駅	8日(金)	344	2日(火)	543	↑
鎌倉駅(東口)	22日(金)	495	10日(水)	432	↓
鎌倉駅(西口)	13日(水)	429	3日(水)	455	↑
大船駅(西口)	14日(木)	443	4日(木)	461	↑
大船駅(モノレール口)	15日(金)	415	5日(金)	458	↑
大船駅(東口)	28日(木)	346	8日(月)	459	↑
大船駅(笠間口)	19日(火)	439	9日(火)	555	↑
本郷台駅	20日(水)	467	12日(金)	420	↓
港南台駅	21日(木)	250	16日(火)	196	↓
	1月配布合計	4,090	2月配布合計	4,338	↑

ちょっとした時間に見ただけのような情報を皆様にお届けしております。
見かけた際はぜひお手に取っていただければ幸いです。

アドレスは「ぼれぼれ」

twitter、Facebookも本人がやっています

皆様からのご質問やご意見、お待ちしております。



twitter
@ty_polepole



facebook
facebook.com/ty.polepole

夏の参議院選挙、 三原じゅん子氏に 県内では唯一の自民党 公認候補決定!

自民党本部は1月、夏の参院選の公認候補として、神奈川選挙区(改選数4)に党比例代表選出の現職、三原じゅん子氏を擁立することを決定。これを受け、党神奈川県連も参議院選挙対策会議を開催。県内の自民党所属の全議員はもとより、党員・党友、組織一丸となって唯一の公認候補である三原じゅん子氏の圧倒的勝利に向け結束して真夏の選挙戦を闘い抜くことを決定した。なお、右記ポスターを、鎌倉、逗子、葉山、栄区に貼り出し中なので、掲示場所をご提供頂ける方は山本ともひろ事務所までご連絡下さい。



三原じゅん子氏よりコメント

皆様方に支えられて政治家としての活動を続けてこられましたことに改めて感謝を申し上げます。初当選直後より、自民党神奈川県連に所属させて頂き、この神奈川で活動して参りました。神奈川に根を張り、912万神奈川県民の安心安全な暮らしを守るために努力を惜しまず進んで参ります。



三原じゅん子プロフィール

■経歴

平成22年7月 第22回参議院議員通常選挙・全国比例区にて初当選

■現役職

参議院 厚生労働委員会 委員長

参議院 憲法審査会 委員

自由民主党 クールジャパン戦略推進特命委員会 事務局長

自由民主党 神奈川県支部連合会 女性局長



山本ともひろ事務所リスト

■本部事務所

神奈川県鎌倉市大船1-6-6 大久保ビル3F
TEL:0467-39-6933 FAX:0467-39-6943

■国会事務所

東京都千代田区永田町2-1-2 第2議員会館 1110号室
TEL:03-3508-7193 FAX:03-3508-3623

いったいどんな人なの？

山本ともひろ 解体新書

自由民主党
衆議院議員(3期 7年)

神奈川県(栄区・鎌倉市・逗子市・葉山町)

昭和50年(1975年)生まれ
40歳 鎌倉在住

PICK UP!
胸

日本の未来に対する熱い思いで胸がいっぱいであるのは当然であるが、ベンチプレスで130kgを持ち上げる大胸筋にも注目。ここまで鍛えることになったきっかけは、復興大臣政務官時代にレスキュー隊員と接する機会があったこと。ベンチプレスで180kgを持ち上げている隊員に、なぜそのような物凄い筋トレをするのか聞いたところ「いざという時に二人抱えて逃げられるように」との返答を得た。以来、山本も地元の「筋トレ・サークル」でのトレーニングだけでなく、更に時間を見つけては腕立て伏せなどを行うように心掛けた結果、「女性とこども二人は抱えて逃げられる」大胸筋を手に入れたそうだ。

経歴

- 関西大学 商学部 卒業
- 京都大学 大学院 修士課程(法学) 修了
- (財)松下政経塾 卒塾 (21期)
- 米国ジョージタウン大学 客員研究員、その後、会社員を経て
- 平成17年 衆院選 初当選
- 平成24年 衆院選 2期目の当選
- 平成26年 文部科学大臣政務官・復興大臣政務官 就任
- 平成26年 衆院選 3期目の当選
- 平成27年 オリンピック・パラリンピック大臣政務官 就任



ぽれぽれ通信って何？

「ぽれぽれ」は、ケニアの公用語のスワヒリ語で「ゆっくり、ゆっくり」という意。私は、ケニア・タンザニア米国大使館同時爆破テロの現場(ケニア)に居合わせたのがきっかけで政治家を志しました。

一度に全てを変えることは無理でも、諦めず、ゆっくりでも少しずつでも政治を変えていきたい。そうしなければこの国は良くならない…。そしてその活動を皆様にお伝えしていきたいという想いを込めて、この冊子を作っています。

平成28年(2016年) 3月1日発行 第27号

【編集・発行】山本ともひろ後援会ぽれぽれ通信制作委員会 鎌倉市大船1-6-6 3F TEL 0467-39-6933 FAX 0467-39-6943

※本誌は、隔月(1、3、5、7、9、11月)発行の機関誌です。バックナンバーについては上記事務所までご連絡ください。またHPにも掲載しておりますのでご覧ください。